

製品名: MRP-L39 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14126**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	39kDa

抗原情報

遺伝子名	MRPL39
別名	MRPL39; C21orf92; MRPL5; RPML5; MSTP003; PRED22; 39S ribosomal protein L39; mitochondrial; L39mt; MRP-L39; 39S ribosomal protein L5, mitochondrial; L5mt; MRP-L5
遺伝子 ID	54148.0
SwissProt ID	Q9NYK5
免疫原	抗血清はヒト MRPL39 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 289-338

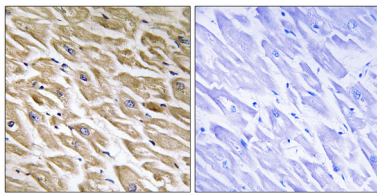
背景

哺乳類ミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされており、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を補助す

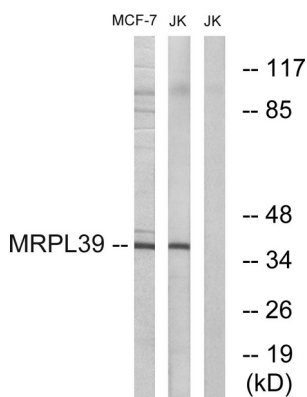
る。ミトコンドリアリボソーム（ミトリボソーム）は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットからなる。ミトコンドリアリボソームのタンパク質と rRNA の比率は、原核生物リボソームの約 75%と推定されるが、原核生物リボソームではこの比率が逆転している。哺乳類ミトリボソームと原核生物リボソームのもう一つの違いは、後者が 5S rRNA を含むことである。種によって、ミトリボソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、場合によっては生化学的性質も異なるため、配列相同性による容易な識別が困難である。この遺伝子は 39S サブユニットタンパク質をコードしている。異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが報告されている。この遺伝子に対応する偽遺伝子は 5 番染色体 q に存在する。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月],注意:Met-1 と Met-6 のどちらがイニシエーターであるかは不明です。、注意:Ref.1 では、この orf の同義語として C21orf8 が示されていますが、これは誤りです。C21orf8 はすでに 21 番染色体の別の領域に割り当てられています。、類似性:スレオニル tRNA 合成酵素の N 末端に。、組織特異性:普遍的（アイソフォーム 1）;心臓特異的（アイソフォーム 2）。、

研究分野

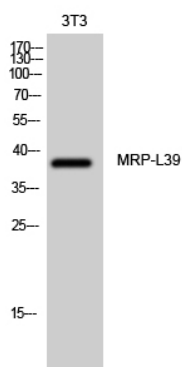
画像データ



MRPL39 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト心臓組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



MRPL39 抗体を用いた Jurkat 細胞および MCF-7 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 1000 に希釈した MRP-L39 ポリクローナル抗体を用いた 3T3 細胞のウェスタンブロット解析